

2026年度 ウィーン 相互派遣高校生募集

荒川区の親善大使として、ホームステイを通じウィーン市ドナウシュタット区の高校生とお互いの言語や文化を学びあい、国際的な視野を広げませんか？
荒川区国際交流協会はチャレンジする高校生を応援します！



ドナウシュタット区の荒川通にて



ウィーン市庁舎にて



シュテファン寺院北塔にて



ドナウシュタット区表敬訪問



荒川区表敬訪問



シェーンブルン宮殿にて



UNO シティにて



ウィーンでのさよならパーティにて

問い合わせ
申し込み先

荒川区国際交流協会事務局
住所: 〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3
(荒川区役所 文化交流推進課内)
電話: 03-3802-3798
メール: kokusai@city.arakawa.lg.jp



※募集要項は
こちらから

荒川区国際交流協会

検索

事業目的

荒川区の友好交流都市であるドナウシュタット区と荒川区の高校生を相互に派遣し、ホームステイを通して友好交流都市の人々との民間交流を推進するとともに、ドナウシュタット区の人々の生活習慣や文化を学び、異文化への理解を深めます。

派遣先

オーストリア共和国ウィーン市ドナウシュタット区

日程（予定）

※日程は前後する場合があります。

派遣 2026年7月25日(土)～8月4日(火)

受入 2026年8月15日(土)～8月24日(月)



ヘルヴェデーレ宮殿にて

プログラム内容

- ①派遣前:4月～7月までの間に8回程度事前研修(平日の18時～20時)
- ②派遣期間中:ホームステイ、ウィーン市及び近郊での研修(施設見学・学習など)
※平日日中の研修プログラムの後と週末はホームステイ先の家庭と過ごします。
- ③受入期間中:ホストファミリーとしての受入(平日夕方以降・週末の対応)及び朝・夕の集合(解散)場所までの送迎
※平日日中の研修プログラムはウィーンからの派遣高校生のための参加となります。
※ホストファミリーとして受入中は、必ず高校生同士と一緒に過ごしてください。
- ④帰国後:報告書作成及び3回程度の報告会への参加、本事業に係る広報等への協力

応募資格

- ①2026年度(令和8年4月1日現在)、学校教育法(昭和22年法律第26号)の規定による国立、公立又は私立の高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校の第1学年から第3学年まで、中等教育学校の後期課程、専修学校の高等課程及び各種学校(文部科学省により高等学校相当として指定されているもの及びそれに準ずるものとして荒川区国際交流協会が認めるものに限る)に在籍している者
- ②申し込み時からプログラム終了時を通じて区内に在住していること
- ③世帯の全員が区税に未納がない者
- ④ウィーンからの派遣高校生をホストファミリーとして受け入れている間は、必ず高校生同士と一緒に過ごすこと(ウィーンからの派遣高校生は男女問わず受け入れていただく場合があります。)
- ⑤国際交流に関心があり、派遣の目的を理解し、派遣前後も荒川区国際交流協会の会員として事業に協力すること(川の手あらかわまつり、日澳親善リサイクル、小中学校での体験報告会等)
- ⑥健康で、海外生活やホームステイ、団体行動、交流事業に対応できること
- ⑦日本の生活や文化、荒川区について積極的に紹介できること
- ⑧保護者の同意が得られること
- ⑨英検3級程度以上の英会話力があること(※公用語はドイツ語)
- ⑩事前研修会および事後報告会にすべて参加できること
- ⑪広報等(取材、写真掲載、アンケート)にご協力いただける方

募集人数

6名 ※申込多数の場合、高学年を優先する場合があります。

応募方法

応募書類を協会事務局まで持参または郵送にて送付してください

応募書類

- ①参加申込書一式(区役所・区内図書館・区民事務所、ふれあい館で配布)
 - ②作文「私が考える国際交流」(縦書き原稿用紙3枚、1000～1200字程度、手書き)
※作文には、次の項目を必ず記述してください。
 - (1)今、あなたが学校生活で取り組んでいることや、力をいれていること
 - (2)ウィーンに関して興味があるテーマとそのテーマについてウィーンへ行ったらやりたいこと
 - (3)日本の生活や文化、荒川区についてどのように紹介するか
- ※決定後、必要な書類をご提出いただくことがあります。

応募締切

2026年3月6日(金) 午後5時(必着)

申込期間を
延長しました

費用

- 25万円程度(予定)
※物価高騰した場合は、変動する場合がありますのでご了承ください。
※予定経費【渡航費、保険料、食費等】の1/2相当。
※お支払いは一括払いのみとなります。



ウィーンでのさよならパーティで
盆踊り交流

申込・問い合わせ

荒川区国際交流協会事務局 (荒川区文化交流推進課内 区役所 3階①番窓口)
〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3
電話:03-3802-3798 メール:ppkokusai@city.arakawa.lg.jp

選考日程

- ① 2月27日(金) 応募書類受付締め切り
- ② 3月6日(金) 書類審査結果および選考面接時間通知発送
- ③ 3月14日(土) 荒川区役所にて面接審査
- ④ 3月23日(月) 審査結果通知発送

※派遣決定後に、健康上の理由または派遣に不都合な理由が生じた場合、派遣の資格を取り消すものとします。派遣資格が取り消された場合、または派遣者の都合により取りやめた場合、それまでに要した経費および取消に係る経費は応募者の負担となります。



荒川区でのさよならパーティで
ウィーンのダンス交流

参考情報

荒川ケーブルテレビの番組(こんにちは荒川区)内にて放送されたウィーン派遣生受入時の内容を、掲載しますので、受入時の参考にしてください。

また申込後ですが、令和7年度派遣生の報告会を以下の日時にて行います。ご興味のある方は、お越しください。



【令和7年度ウィーン派遣生 報告会】

○日時:令和8年3月1日(日) 14:25 ~ 14:45

○場所:ゆいの森あらかわ1階 ゆいの森ホール

※ 荒川区国際交流フォーラムにて、報告会を行います。時間は前後する可能性がありますので、ご了承ください。

ウィーン派遣高校生
荒川区長表敬訪問・茶道文化体験

説明会・研修

内定者説明会	4月15日(水)18時~(場所:荒川区役所)予定 <出席者:保護者・派遣生>
事前研修会	5月中旬~7月中旬 計8回程度予定 <出席者:派遣生> (内容:異文化コミュニケーション、独語・英語研修、元派遣生との交流)
出発式	7月下旬予定 <出席者:派遣生>
派遣報告・受入説明会	8月中旬予定 <出席者:保護者・派遣生>
派遣後提出物	派遣報告書の提出
事後報告	計3回程度予定(2025年度は、12月上旬の「ドナウ会クリスマス会」、3月上旬の「荒川区国際交流フォーラム」における報告を実施)

過去の派遣生の声

Q. ウィーンで学んだこと

- A. オーストリアの人たちはオープンマインドで知らない人も気さくに話しかけてくれたので、私もつられてコミュニケーション能力が上がったと思います。また、日本と違った文化や考え方を間近で体験できたことで、生活や思考、人間関係など様々なことについて多角的に捉えようと思ったことは、私のこれからの人生に非常に大きな影響をもたらしていると確信しています。

Q. ウィーンのリホストファミリーの様子はどうだった?

- A. 最初は緊張してうまく話せませんでしたが、ホストファミリーの皆さんが優しく接してくれたおかげで、ゲームやスポーツ、音楽を通して言葉以外でも仲を深めることができました。帰る頃には最初の気まずさもなくなり、心から楽しい時間を過ごせました。

Q. ウィーンの高校生を受け入れた時は?

- A. ウィーンでホスピタリティーに溢れたとても楽しい日々を送らせてもらったため、日本で同じようなおもてなしをできるか不安でしたが、より仲を深め、会話を楽しみながら日本を紹介できたと思います。受け入れを通して、相手の気持ちを考える力や自分の意見を自信を持って言う力など、コミュニケーション能力を高めることができました。